

いとららいふ通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部りとららいふ
発行日：2021年11月

紅葉も見頃を終え、冬の寒さを感じる季節となりました。子どもたちを見てみると、寒い中でも半袖・半ズボンで元気に走りまわっている姿が…！子どもは風の子！私たち大人も寒さに負けず頑張っていきたいなと感じた出来事でした☆

さて、11月号のトップ記事は中途職員インタビューとなっております♪りとららいふに入職するまでの経緯や、入職してから今日までを振り返って抱えている思い等を聞きました！その他の記事では、放課後等デイサービスにこの制作活動等の盛り沢山の内容となっておりますので、ぜひご覧ください(=^ω^)/



？ 中途職員インタビュー



とも 長藤職員、きら 小幡職員、もーと 小林職員、市川ドライバー、山崎ドライバーの5名それぞれに
①前職について・りとららいふに入職するまでの経緯
②入職してから今日までを振り返って感じていることの2つについてインタビューを行いました！

【きら 小幡有美職員】

①以前は、高齢のデイサービスに勤務しており、介護全般や相談業務に従事していました。数年前より障害福祉の仕事に携わりたいという思いがあり、転職しました。
②入職して3ヶ月と少し経ちましたが、徐々に業務に慣れてきて、ご利用者の皆様に顔や名前を覚えていただけていることがとても嬉しく、日々、仕事に充実感を感じています。ご利用者様の対応に戸惑うことは多々ありますが、これから経験を積んでステップアップしていきたいと思います。



【とも 長藤正彦職員】

①中学校、学習塾、予備校といった教育に関わる仕事を経て参りました。前職場では異動を選ばず退職。その後、知人の紹介でりとららいふとの縁が得られました。
②何ととっても全くの畑違い！知識も技術も無い！全然役立ててない！でもご利用者様の笑顔は嬉しい！…と、そんな日々でした。知識や技術はまだ全然ですが、ご利用者様・職員で笑って過ごすという気持ちは持ち続けたいと思っています。



【もーと 小林秋則支援員】

①千葉県で高齢福祉の介護職やケアマネジャーなどに従事していました。ボランティア活動を通じて障がい、児童福祉に興味を持ちまして、地元に戻ってりとららいふに入職しました。
②同じ福祉業界ですが、障がい分野は全く別次元だと感じました。対象の方々もそうですが、支援方法やスキルも似て非なるものが多いと実感しています。とても新鮮で楽しいです。今後は個性を大切に、個々に合った支援を目指します。



ドライバー

【市川利夫ドライバー】

①総合病院内の医療ガス、蒸気、温水、水道水といったユーティリティ（公益）設備や冷暖房設備の運転や保守保全の仕事に従事していました。
②運転手として、一先ずは無事故で送迎できるように意識しています。ご利用者様及びご家族の皆様とコミュニケーションをとり、施設とのつなぎをしていきたいと考えています。



【山崎澄夫ドライバー】

①社会に出てから自動車に関わる仕事を生業として参りました。定年退職後は、上越市立保育園の送迎バス運転業務に就いておりました。
②入職し、早5ヶ月が過ぎ仕事内容もご利用者様の特性も大分把握出来るようになりました。今後も安心安全を心に励んで参ります。微力ながら頑張りたいと思っています。



リレーエッセイ



「私の愛用している物」

私はポイントカードが大好き、家族の診察券が沢山。大量にあるカードの中から見つけやすいカバンの中でもかさばらない！物を探し求めて、何度も何度も買い替えやっと出会えた2つの「大容量のカードケース」です。



きら 渡邊 幸子



次回のテーマ「大掃除に役立つアイテム」

「自信のあること」

「自信があること」と言われると大変恐縮な気持ちでいっぱいになるのですが、しいて言うのなら、私はお菓子を作ることが得意です！クッキーやケーキ・マカロン等の焼き菓子から、プリンやゼリー等の冷たいお菓子まで、何でも作ることができます。週末になる度に作ったり、誰かのお誕生日の度に作ってプレゼントをしたりしていたこともありましたが、中でも好評だったものが、ガトーショコラです。外はサクサク、中はしっとり…♡絶妙な焼き加減で作ることができ、県外にいる知人からは「クール便で送って！！」と言われたこともある程です。最近あまり作っていないので、今週末は久しぶりに何か作ってみようかなあと思います♪



ららん 池田 美波



次回のテーマ：「今年1番の思い出」

とも



とも清掃班の活動を紹介します。委託業務として「りとの家はなれ」の館内清掃を行っています。参加されるご利用者様は、掃除機がけ、風呂掃除、手すりや下駄箱の拭き掃除など丁寧に取り組んで下さいます。日々の活動が、ご利用者様にとってのやりがいや達成感に繋がればと願っています。



にこ



プラザ内事業所交流ハロウィンイベント！他事業所に仮装をして行き緊張しながらも「トリックオアトリート！」や「お菓子ください」の言葉が言えました。お菓子を貰うと嬉しそうに見せてくれました。自分の好きな衣装を選ぶ子どもたちはとても楽しそうでしたよ♪



各部門

活動報告



もーと

もーとではハロウィンイベントを行いました。お気に入りの仮装を身にまとい、みんなそろっておぼけの仲間入りです！プチお化け屋敷では、職員の手を取り恐る恐る進む高校生のお兄さんや、暗闇でもニコニコ平気な女の子など、様々な姿が見られました😊



ららん

今回は、制作活動風景をご紹介します(*^^*)！10月は松ぼっくりや木の実を使ってフォトフレーム作りをしました。大きな松ぼっくりを選ぶお友だちもいれば、小さな松ぼっくりと木の実を規則的に並べていくお友だちもいて、それぞれの個性溢れるフォトフレームが出来上がりました。



お昼休みのご利用者様の過ごしについて今回はお伝えしようと思います😊給食で使用したお盆を拭いて下さる方、パズルに取り組みされる方に、カタログを眺めて過ごされる方...ご利用者様一人おひとり、思い思いに過ごされ、ゆったりとした時間が流れていくきらでした😊

きら



「学生時代の思い出」

放課後等デイサービスもーと 主任 山田美春



皆様、初めまして。10月より「もーと」を担当させて頂いています、山田です。よろしくお願いいたします。コラムの依頼があってから、面白エピソードなど私にはないなあ(涙)と思いつつ...自己紹介を交えたお話をさせていただきます。

私は上越市出身で高校卒業後、憧れの東京に進学しました。江戸川区西葛西に専門学校があり、近辺に住んでいました。都心から離れていますが、田舎者の私にとっては夜になっても明るく、少し歩けば色々なお店があり、とても楽しく住みやすい所でした。児童福祉科の3年制で、実習は保育園、児童発達支援、障害者入所施設、母子生活支援施設など様々な事業所に行くことができました。他にも講師の先生方が運営している施設やイベントにもボランティアで参加していました。

その中で、ある年配の先生が運営しているNPO法人にボランティアに行きました。あの当時はまだ、『放課後等デイサービス』という名前ではなかったものの、活動は放デイそのもの。学校が終わってから、障がいをお持ちのお子様数名(主に小学生)が保護者の送りで来所し、宿題をして、終わったら近所の公園で遊ぶ。おやつ作りの為に、みんなで近くのスーパーに買い物に行き、おやつを作って食べる。休日には電車に乗って高尾山(東京)にハイキングに行く。子どもとスタッフだけで1泊キャンプをする。アクティブな先生だったので、他にも様々な活動をしていました。この中で一番印象に残っているのが高尾山のハイキングです。ハイキングと言っても障がいをお持ちのお子様たちなので、自分のペースで歩く子や登山道を全力で走る子もいました。そして私が担当したA君は全力で走る子でした。A君(たぶん自閉症のお子様だったと思います)は笑顔で山道を走っていき、私も必死に走って追いかけた記憶しかなく、景色なんて覚えていません。頂上までほぼ全力で走っても、余裕なA君。私も学生ではありましたが、正直へとへとでした。この時に、子どもって無限に体力があるんだなと思いました。この経験があり、私は障害福祉でも成人に進もうと決め、卒後は障害者入所施設に就職するのです。(体力に自信がないからという理由...だけではありせんよ苦笑)

数年後、出産を機に施設を辞め、支援センターや放デイに入職し、児童支援に力を注ぎたいと思いました。理由は、成人を経験したからこそ早期療育の重要性を感じたからです。今後も子ども達やご家族のみなさんのお力になればと思い、日々励んでまいります。最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

にこ、製作活動紹介

リリアンを使ってぬいぐるみを製作しました。丸く作った土台に目や耳を貼ると、可愛い猫やうさぎの完成！職員に教えてもらいながら真剣に取り組んでいます。

折り紙をはさみで切っていくと綺麗で不思議な形に！どうやるの？と聞くと「適当に切ってる」と驚きの答えが返ってくるのが彼らしいです♪

